

表 3 小児透析導入児の原因疾患

期 間	症例数	原因疾患		
		糸球体疾患	慢性糸球体腎炎	先天性腎尿路疾患
1968年～ 1980年3月	720	81.6%	49.5%	7.5%
1980年4月～ 1986年	710	60.6%	33.1%	14.7%
1998年～ 2005年	475	38.9%	13.9%	50.1%

(服部<sup>11)</sup>, 2008)

うかがえた(表3)<sup>11)</sup>。

## 2. 末期腎不全管理上の問題点

小児腎不全患者にとって最良の腎代替療法は腎移植である。末期腎不全にいたる症例に関しては、より移植を推進すること(献腎移植の増加を図ること)、また、やむをえず透析を経る場合には、死亡原因となりうる感染症対策や心循環系障害の抑制が課題である。現在、小児末期腎不全の治療目標は、延命ではなく健全な小児に等しい成長である。キャリアオーバーを含めた治療計画(進学、就職、結婚など人生設計を見据えた治療計画)、社会性を含めた精神的発達、教育をうける機会の確保、低身長回避、良好な家族関係の構築など、これまで以上に包括的な関わりが必要となっている。

## おわりに

わが国の小児CKD発生率は世界的にみても少なく、また末期腎不全発生率も少ない。しかし、依然として末期腎不全にいたる症例は存在する。CKDの疫学調査でもわかるように、原因としてCAKUTの割合が多く、また腎炎や巣状糸球体硬化症の割合の低下とともにその重要性は増している。先天性疾患であるため完治をめざせないものも存在するが、より早期の発見、より良い介入(手術も含む)、長い保存期を合併症なく過ごす良好な管理、適切な時期に腎移植へ橋渡ししと一般小児科を含め、小児CKDに携わる医療者に課せられる責務は大きい。患児のもって生まれた能力をCKDのため損なうことがないように、さらなる

啓蒙活動、治療の向上に努めていきたい。

## Key Points

- ① わが国における小児CKD発生率は、末期腎不全発生率も含めて、世界的にみて少ない。
- ② わが国の小児CKDの主要原因は、CAKUTと包括される先天性腎尿路奇形である。
- ③ 小児CKD管理の向上のためには、CAKUTに対する対策が必須である。

## 文 献

- 1) Ardissino G, Dacco V, Testa S, et al: Epidemiology of chronic renal failure in children: Data from the Italkid project. *Pediatrics* **111**: e382-387, 2003
- 2) NAPRTCS: 2008 Annual Report, EMMES, 2008 <http://www.emmes.com/study/ped/annlrept/Archiveannlrept.html> (accessed on Nov 6, 2011)
- 3) 石倉健司: 本邦小児の新たな診断基準による小児慢性腎臓病(CKD)の実態把握のための調査研究。厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)平成22年度総括・分担研究報告書, pp9-18, 2011
- 4) 佐々木尚美, 本田雅敬: 小児期に末期腎不全に至った先天性異・低形成腎の発見契機と臨床症状。 *日小児会誌* **111**: 1045-1051, 2007
- 5) 上村 治, 本田雅敬, 松山 健, 他: 日本人小児の血清クレアチニン基準値。 *日小児腎臓病会誌* **23**: 157-160, 2010
- 6) 本田雅敬, 他: 日本循環器学会ガイドライン 小児期心疾患における薬物療法ガイドライン。小児期高血圧への降圧薬, 2012年(印刷中)
- 7) NKF K/DOQI clinical practice guidelines. *Am J Kidney Dis* **39** (Suppl 1): 1-266, 2002
- 8) 和田尚弘: 小児期保存期腎不全の管理と治療。 *小児科* **45**: 1451-1457, 2004
- 9) Fine RN: Etiology and treatment of growth retardation in children with chronic kidney disease and end-stage renal disease: a historical perspective. *Pediatr Nephrol* **25**: 725-732, 2010
- 10) Honda M, Kamiyama Y, Kawamura K, et al: Growth, development and nutritional status in Japanese children under 2 years on continuous ambulatory peritoneal dialysis. *Pediatr Nephrol* **9**: 543-548, 1995
- 11) 服部新三郎: わが国における慢性腎不全の疫学。 *小児科診療* **71**: 281-285, 2008
- 12) 和田尚弘: 小児における末期腎不全の治療(腹膜透析療法)。 *臨床透析* **21**: 1351-1357, 2005
- 13) Honda M, Warady BA: Long-term peritoneal

dialysis and encapsulating peritoneal sclerosis in children. *Pediatr Nephrol* **25** : 75-81, 2010

14) U. S. Renal Data System, USRDS 2005 Annual data report : Atlas of end-stage renal disease in the United States, National Institutes of Health, National Institutes of Diabetes and Digestive and Kidney Disease, 2005

15) Warady BA, Chadha V : Chronic kidney disease in children : the global perspective. *Pediatr Nephrol* **22** : 1999-2009, 2007

16) 矢戸清一郎, 相川 厚, 大島伸一, 他 : 本邦における小児腎移植の現況と長期成績. *移植* **42** : 347-353, 2007

## 小児外科

第 44 巻第 2 号 (2 月号) (本体 2,700 円)

### 特集 心のケア

巻頭言 重篤疾病例の“心のケア”……平井慶徳  
 新生児外科疾患をもった子どもの両親への  
 精神的サポート—医師の立場から……窪田昭男  
 新生児外科疾患をもった子どもの両親を支える  
 周産期病棟看護師の立場から……平本康子  
 NICU 看護師の立場から……阿部知佳子  
 遺伝性疾患をもった子どもの両親への  
 精神的サポート—医師の立場と遺伝  
 カウンセリング……岡本伸彦  
 遺伝性疾患をもった子どもの両親を  
 支える—看護師の立場から……篠木絵理  
 重症神経筋疾患をもった子どもの両親への  
 精神的サポート—医師の立場から……豊島光雄  
 重症神経筋疾患をもった子どもの  
 両親を支える—看護師の立場から……仲西江里奈  
 発達障害をもった子どもの両親への  
 心理的サポート—医師の立場から……富樫紀子  
 発達障害をもった子どもの両親を  
 支える—看護師の立場から……村上育穂  
 悪性腫瘍の患児と両親への精神的  
 サポート—医師の立場から……工藤寿子

悪性腫瘍の患児と両親を支える  
 —看護師の立場から……有田直子  
 悪性腫瘍の患児を支える—チャイルド・  
 ライフ・スペシャリストの立場から……大曲陸恵  
 臓器移植を施行した子どもと両親への  
 精神的サポート—移植医の立場から……水田耕一  
 臓器移植を待機する子どもと両親を  
 支える—レシピエント移植コーディネーターの立場から……添田英津子  
 在宅医療を必要とする子どもの両親への  
 精神的サポート—医師の立場から……前田浩利  
 在宅医療を必要とする子どもの(両親)  
 親を支える—看護師の立場から……奈良間美保  
 長期入院患児を支える—遊びを通した  
 心のケア……早田典子  
 集中治療で死を迎える子どもの両親を  
 支える……田村恵美  
 幼児期以降に亡くなった子どもの親を  
 支える……松岡真里  
 兄弟, 姉妹を失った子どもを支える……樋口明子

